



ひまわりリング通信

平成 28 年 3 月号

第 018 号

平成 28 年 3 月 28 日

交通少年団と交通安全教室



去る 3 月 26 日(土)、臨海町の「葛西トラックターミナル」の一面に用意された特設会場において、交通少年団の子供たち約 30 名とその保護者約 15 名が参加して、葛西警察署、東京都交通局江戸川自動車営業所、日本自動車ターミナル(株)、葛西橋自動車教習所による交通安全教室(野外)が開催され、私たち「ひまわりリング」もそのお手伝いに参加しました。



当日は、この教室に先立ち葛西警察署(屋内)において、交通少年団の「卒団式」と「結団式」が行われ、この式典終了後に、子供たちや保護者と関係者が大型バス 2 台に分乗して、上記の「葛西トラックターミナル」の特設会場に移動しました。子供たちが到着した時には、警視庁のマスコット「ピーポくん」や東京都交通局のマスコット「みんくる」が出迎えてくれました。この教室では、交通事故を防止するための色々な工夫や



催事が用意されていて、最初に、「ひまわりリング」が自転車の違反走行事例(傘差し走行、携帯電話走行、並進走行、飲酒運転)を披露し、お巡りさんが何が違反かを説明し、続いて正しい走行を指導してくれました。次に、大型バスと歩行者や自転車との接触事故の実演では、スタントマンによる衝突演技に子供たちから悲鳴が出るほどでした。また、実物の大型バスやトラックの運転席から見た死角範囲を確認したり、本物の白バイに跨って走行気分を味わう等、貴重な体験をすることが出来ました。もちろん、「ピーポくん」や「みんくる」との記念撮影も忘れることなく、3 月にしては少し肌寒い一日でしたが、子供たちにとっても、印象に残る大変有意義な交通安全教室になったと思います。



下鎌田長寿会での第 2 回目公演



去る 3 月 22 日(火)、下鎌田会館において、下鎌田長寿会の誕生会があり、お客様約 80 名を前にして、第 2 回目の寸劇公演による交通安全教室を開催しました。

昨年 5 月の東部区民館小ホールでの第 1 回目の公演で、下鎌田長寿会の皆さんが「自転車のルールやマナー」に高い関心をお持ちであることが判っていたので、今回の公演では、従来の寸劇に、「お母さん助けて詐欺」を題材にした新たな一幕(題名:「何を急いで」)を追加して、演じることにしました。ただ、この新しい演目の追加に加え、私たちのメンバーに交代があり、この公演で初デビューする者がいたため、台本の読み合わせや立稽古を何度も繰り返し、全員で舞台のイメージ作りを共有する等、今まで以上に練習を行いました。こうして何とか本番を迎えること



ができましたが、不安と緊張を感じた公演でもありました。公演後の感想も、歩道上を走る自転車のマナー違反に関する質問が多く前回に劣らぬ活発な質疑応答がなされました。最後に、自転車が加害者となる衝突事故事例を紹介し、多額の賠償金を請求されるケースが増えているので「自転車のルールとマナー」を守った安全運転をお願いして終了となりました。

自転車危険行為のミニ情報



有料の自転車運転者講習制度が始まった昨年 6 月以降 12 月末までの受講者は全国で 7 名でした。(大阪府 5 名 東京都と岡山県各 1 名) また、自転車の危険行為として警察のシステムに登録された件数は 7924 件に上り、「信号無視」が 3419 件と最も多く、「遮断踏切への立入り」が 1950 件、「安全義務違反」が 921 件、「一時不停止」が 656 件と続いています。皆さんも、気を付けて下さい。

ひまわりリング連絡先:



090-6149-2808(中山) 090-6030-7334(堀田)